

2016年 日本学術会議 講演会・日本行政学会 分科会
「わが国における自治体組織形態のあり方を考える」

「日本学術会議・行政学/地方自治分科会」と「日本行政学会」の共催により「わが国における自治体組織形態のあり方を考える～日本型シティ・マネジャー制度導入の可能性～」を下記の要領で開催いたしますのでご案内いたします。参加費は無料ですので、奮ってご参加ください。

1. 日 時

2016年5月22日（日）日本行政学会 分科会E 9：30～12：30

2. 場 所

明治大学 駿河台校舎 リバティタワー 1階 1011教室

3. 目 的

今後、わが国では人口減少が一段と進展することはいうまでもない。地方創生の動きにかかわらず、人口減少、高齢化、財源不足等により消滅へ向かう自治体は、確実に増加すると考えられる。このような状況下で、短期的には、住民への行政サービスの質を維持するためのマネジメント能力の向上、自治体相互間の連携策を模索すべきであろう。また、長期的には、合併統合によるコミュニティの再編維持、あるいは、計画的な対応への道筋を考えるべきと思われる。そのような中で、短期的な行政能力の維持の一つの有効な方法としてシティ・マネジャー制度の導入や議員から首長を選ぶ方法の検討も必要であろう。諸外国の制度は、前提も発想もわが国とは相当異なり即座に参考になるとは考えにくいものの、アメリカのシティ・マネジャー制度の創設理由と現状を学ぶことによって、わが国にも参考になるものと考えられる。

4. プログラム

日本学術会議行政学・地方自治分科会委員長挨拶

大山 耕輔（慶應義塾大学・日本学術会議連携会員）

報告 1 「シティ・マネジャー制度の展開と国際的潮流」

外山 公美（立教大学・日本学術会議連携会員）

報告 2 The Professional City Manager System in US Local Government *逐次通訳付

Clay Pearson 氏（テキサス州ピアランド市シティ・マネジャー
(pearlandtx.gov/government/administration/clay-pearson 参照)

報告 3 「日本の地方行政とシティ・マネジャー ―自治体の運動量と活動幅からの検討―」

中邨 章（明治大学）

コメンテーター 今川 晃（同志社大学）

司会 西村 美香（成蹊大学・日本学術会議連携会員）

5. 問い合わせ先

日本行政学会開催校事務局：明治大学政治経済学部 牛山 久仁彦 教授 研究室

電子メール：ushiyama@meiji.ac.jp 電話番号：03-3296-2129

以上